



東アジア文化都市2020北九洲

# 清張生誕110年・ポー生誕210年記念

## 特別企画展

エドガー アラン

# E・A・ポーと松本清張

EDGAR ALLAN POE & SEICHO MATSUMOTO

2019年は、松本清張が生まれて110年、エドガー・アラン・ポーが生まれて210年にあたります。清張は、ポーが生を受けたちょうど100年後に、誕生したのです。

これを記念し、エドガー・アラン・ポーと松本清張についての企画展を開催します。

清張は、若いころからポーを愛読していました。ポーは推理小説の始祖と言われ、清張のみならず、日本はもちろん世界のミステリー界にとって重要な作家です。

この二人の作家の記念すべき節目の年に、清張作品に見えるポーの世界を紹介するとともに、両作家の直筆資料など、貴重な品々を展示いたします。

開催期間

令和元年11月15日(金)～令和2年3月1日(日)

開催場所

松本清張記念館 企画展示室



### 1.先覚者・エドガー・アラン・ポー

ポーの生涯、その比類ない文学的位置づけなど、貴重な直筆資料とともに紹介。

### 2.松本清張が出逢ったポー文学

日本におけるポー文学の受容を、清張との関連を中心に紹介。ポーが日本文学に与えた多大な影響について振り返る。

### 3.清張作品にみるポー

ポーに触れた清張の小説やエッセイの紹介、生原稿の複数点展示。清張が高等小学校時代に投稿したと思われる詩や、作家になって書いた詩について紹介する。

### 4.ミステリー史概観

ポーから始まる世界のミステリーの歴史を概観する。

### 5.Illustration(イラストレーション/挿絵の世界)

ハリー・クラーク、オーブリー・ピアズリーほか、ポー作品を豊かに支える挿絵とその魅力を紹介。

その他 笠井潔氏(ミステリー作家・評論家)による寄稿

観覧料：常設展観覧料に含む(一般600円[480円]、中高生360円[280円]、小学生240円[190円]) ※ [ ]は30人以上の団体

主催：「E・A・ポーと松本清張」展 実行委員会 後援：日本ポー学会